

仙台河川国道

国土交通省仙台河川国道事務所は7日、仙台市太白区の同事務所で、27年度の道路愛護活動表彰式を開いた。宮田忠明事務所長が、



受賞者一同で宮田所長(前列左から3人目)を囲み記念撮影

東北地方整備局長表彰を受賞した日本道路東北支店と、同事務所長表彰を受賞した東北構造社らの代表者に表彰状を手渡した。

日本道路東北支店は、18年に「ボランティア・サポート・プログラム」に登録して以

来、9年間にわたって仙台市青葉区八幡で国道48号の歩道を清掃、または除草している。作業日数は月1回。作業延長は800m。作業人数は14人。21年度には同事務所長表彰を受賞した。

道路愛護の活動たたえる

本年度に同事務所長表彰を受賞したのは、東北構造社、東北地域づくり協会仙台支所、

日本道路が局長表彰

スバル興業東北支店、YBHDみちのく会、古川地域東大崎地区公衆衛生組合連合会、増井商店の6団体。うち、同連合会と増井商店は表彰式を欠席となった。

東北構造社は、21年に「ボランティア・サポート・プログラム」に登録。同市青葉区立町の国道48号や、中央二丁目の国道4号などで清掃にあたってきた。作業日数は月2回と多く、地域の美化や安全な歩道の確保に尽力している。

東北地域づくり協会仙台支所は、17年から月1回のペースで、同市太白区郡山4〜5丁目の国道4号を清掃している。沿線の環境美化・保全への貢献度が評価された。スバル興業東北支店は、21年から月1回のペースで清掃活動に取り組んでいる。作業場所は同市宮

局長表彰を受賞した日本道路東北支店



城野区福田町1丁目などの国道45号で、延長が1670m。作業人数は1回あたり10人。愛護活動の模範団体だ。

YBHDみちのく会は、構成員が横河ブリッジや横河工事、横河住金など。22年から同市青葉区一番町の国道45号をきれいにしている。通行人が多い場所での月1回の清掃活動が、地域の美化と安全に役立っている。